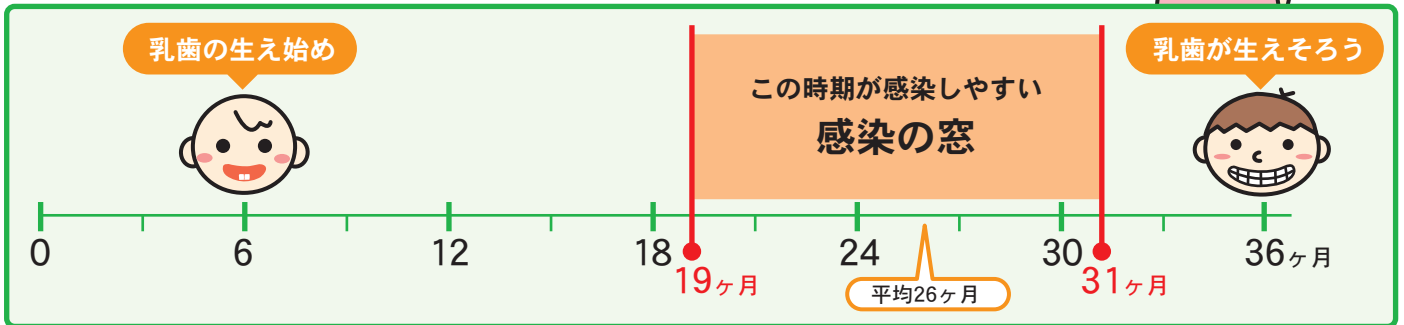


母子感染の予防と口腔ケア

感染の窓

感染の窓とは、最も母子感染しやすい特に危険な時期のことで、乳歯の奥歯が生えてくる1才半～3才くらいの間のことを言います。ムシ歯の原因菌であるミュータンス菌が感染する時期が遅ければ遅いほどお子さまのムシ歯予防につながります。



母子感染を予防するための口腔ケア

● 歯科医院で歯のクリーニング PMTC

PMTCとは専用の機械を使用し、歯ブラシでは簡単に落とすことのできないバイ菌の集合体(バイオフィルム)を徹底的に取り除くお口のクリーニングです。3～4ヶ月に1度に行うことで、非常に効果的にムシ歯や歯周病を予防することができます。

1 バイオフィルム
歯みがきの状態と歯垢の付着状況をチェックします

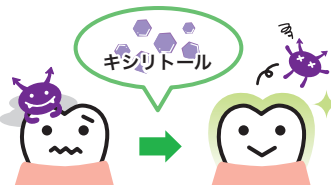
2 専用のチップを使って歯と歯の間の汚れをていねいに取ります

3 柔らかいカップ状の機械で、汚れを完全に落とします

Finish
歯の表面は細菌のいない、汚れが付きにくく清潔な状態になりました

● 食後のキシリトール

キシリトールにはミュータンス菌の活動を弱め、感染を防いだり、歯垢をはがれやすくするなどの効果があります。

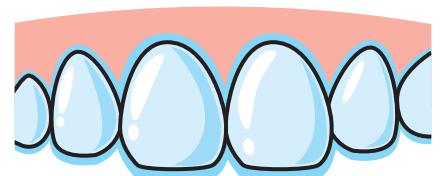


歯科専用のキシリトールガムはキシリトール100%!!
ムシ歯予防に最適です。



● フッ素の利用

フッ素には歯の結晶の構成(歯質)を強くしたり、ムシ歯の原因菌の活動を抑える効果があります。



生まれてくる赤ちゃんのムシ歯予防のために
お口の健康チェックと歯のクリーニングを始めましょう!!